

事業実施報告書

法人名：NPO 法人鶴ヶ島国際友好ふれあい会

事業名	国際友好ふれあい事業
助成事業種類	(1) SDGS 推進事業 (平和)
1.事業の目的	主に外国人に対し、日本語講習の開催、住民と外国人の深い交流のためのふれあいコーナーの開催、就職・DV・学校進学等の支援事業、通訳翻訳事業等を行い、不特定多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする。
2.事業で取り組んだ地域や社会の課題	外国籍児童生徒の日本語の語学力・学力の向上支援が不足(市含めて) 家族の生活環境支援内容が多岐にわたる 活動拠点の交通の便・活動日の柔軟性 コロナ禍で活動が制限され娯楽・文化交流が出来ない。
3. 取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	(1) 日本語講習(富士見市民センター・毎週土曜日 13時 - 17時) 日本語教室は受講者に寄り添ってレベルに合った日本語学習(基礎日本語・初級、中級日本語) 

(2) 太極拳講習 (東市民センター・毎週火曜日 10:00 - 12:00)



太極拳講習は皆さんの健康維持、筋力、筋肉の協調運動による柔軟性の向上、安定した運動による睡眠の深化、身体バランスの強化と転倒リスクの防止のための事業

講師：矢島千代子(日本武術太極拳連盟公認太極拳 A 級指導員・本部講師)

~~~~~

(3) 通訳翻訳派遣 (鶴ヶ島市役所各課の窓口対応、保健センター、保育園や幼稚園、病院診察、裁判所などの同行通訳。又他市からの依頼も同様に支援した)



かもめ保育園入園説明会の通訳



川鶴保育園入園説明会の通訳

~~~~~

(4) 学校学習支援

(鶴ヶ島周辺の小、中学校の外国籍の児童の学校内のサポート)



清風高校 4 月編入生劉君



鶴ヶ島中学校学習支援

~~~~~

(5) \* 交通安全教室（海外から日本に来た皆さん又ボランティアの方も、交通事故にあわない、起こさないように、交通ルールを身に付ける為の教室）

講師：西入間警察 浅瀬様 場所：富士見市民センター第1学習室

日時：2023年1月21日(土曜日) 午後14:00～16:00

\* 日本語講師養成会（毎年恒例の日本語講師の養成の為の事業。）

講師：嶋田 和子 様 場所：富士見市民センター第1学習室

日時：2023年1月28日(土曜日) 午後13:00～17:00



交通安全教室



日本語講師養成会

~~~~~

(7)ふれあい弁当（毎月第2土曜日11:30～12:30）(合計8回開催)

鶴ヶ島市在住の外国人（低所得者）の子供達を対象に食事を供給し、子どもの健全育成を支援する。支援必要ありの一般市民も対象者（基本は毎回20個限定）。事業開催中、食中毒、アレルギー、コロナ感染など衛生面も徹底しながら、国際的な問題（国別の宗教上等）十分に調査する。食品の在庫管理、食品衛生管理、調理機器管理、調理場所等を確保。配達中の交通事故（ボランティア保険加入）。



スケジュール（実績）

時期	内容
7月	日本語講習(9・16・23・30)、ふれあい弁当(9) 学校学習支援(5・11・15・26・27・28・29) 通訳翻訳(6・15)
8月	日本語講習(20・27)、ふれあい弁当(13) 学校学習支援(2・3・4・5・6・7・8・12・14・18・19・22) 通訳翻訳(10・12・24・25・28)
9月	日本語講習(10・17・24) 太極拳講習(9・13・20・27) ふれあい弁当(24) 学校学習支援(5・8・9・11・12・13・15・20・22・26・29) 通訳翻訳(5・13・15・18・22・24・27・28・29)
10月	日本語講習(8・15・22・29)太極拳講習(4・11・18)ふれあい弁当(15) 学校学習支援(3・4・5・11・13・14・17・18・20・21・24) 通訳翻訳(6・11・18・21・25・27)
11月	日本語講習(19・26) 太極拳講習(1・8・15) ふれあい弁当(26)、 富士見市民センター祭り(5) 産業まつり(12) 学校学習支援(1・7・8・10・14・15・17・22・24) 通訳翻訳(4・8・11・13・14・15・16・17・21・22・24・25)
12月	日本語講習(10・17) 太極拳講習(6・13) ふれあい弁当(10) 学校学習支援(1・6・8・9・13・14・20) 通訳翻訳(2・3・6・8・12・14・15・16)
1月	日本語講習(14) 太極拳講習(10・24・31) ふれあい弁当(14) 交通安全教室(21)日本語講師養成講習会(28) 学校学習支援(12・16・17・19・20・24・26・27・31) 通訳翻訳(13・17・21・24・25)
2月	日本語講習(25) 太極拳講習(7・14・21)ふれあい弁当(28) 学校学習支援(2・6・7・9・10・13・15・16・17・18・20・21) 通訳翻訳(1・3・16・20)

広報計画

毎月ふれあい通信を発行・公共施設にチラシを配布

<p>4. 事業実施により達成した成果の具体的な内容</p>	<p>1：日本語講習：開催回数 19 回・参加人数 222 名(内会員 139 名・受講者 83 名) 2：太極拳講習： 開催回数 18 回・参加人数 80 名 3：学校学習支援：開催回数 105 回・参加会員人数：9 名 生徒数：10 名（ネパール籍 3 名・中国籍 1 名・アメリカ籍 1 名・韓国籍 2 名 キルギス籍 2 名・ベトナム籍 1 名） 4：通訳翻訳：開催回数 52 回・参加会員人数：12 名 通訳言語：英語・中国語・ベトナム語・ネパール語・韓国語・ポルトガル語 パキスタン語 通訳場所：* 鶴ヶ島市役所学校教育課、子ども支援課、市民課、納税課、 健康保険課・小中高校、保育園、幼稚園、病院、銀行郵便局。 * 川越ハローワーク、裁判所、川越ウエスタ - * 坂戸市役所納税課、子ども支援課。* 桶川西高校。 * 所沢市役所学校教育課、教育委員会、所沢中学校。 5：ふれあい弁当：開催回数 8 回・配達弁当数：146 個・調理人数：1 名 弁当内容：チキンカレー弁当・麻婆茄子弁当・回鍋肉弁当・炒飯餃子弁当・ 肉野菜炒め弁当・中華混ぜ面・青椒肉絲弁当・炒飯餃子弁当 6：交通安全教室：開催回数 1 回 参加人数 19 名（内会員 11 名・講師 1 名・受講者：7 名） 7：日本語講師養成会：開催回数 1 回 参加人数 18 名（内会員 13 名・講師 1 名・一般市民 4 名）</p>
<p>5. 費用面での工夫</p>	<p>1：会員自宅で持っている器具備品を使用、消耗品費、場所代を抑え、弁当配達時の交通費、光熱水道ガス代を発生しないように、色々な工夫をして事業を行った。 2：食材購入の際は複数の店の価格を比べて最も安いものを購入した。</p>
<p>6. 地域社会への還元について</p>	<p>鶴ヶ島市近辺に在住している外国人家族（子供含む）を対象に実施可能な内容を中心として最大限の支援活動を行い、皆が笑顔で過ごせる憩いの場を作った。 外国籍の市民と共に活動を通じて達成感や感動を分かち合える信頼関係を築いた。</p>

7.
来年度以降ど
う事業を継続
し発展させて
いくか

当法人は今後とも積極的な国内外の外国籍の方々と定期的に交流し、各国の情報交換の実施、会員募集、講師養成、事業内容の洗い出しと計画内容の十分な検討を行うなどの上で発展する。

特に、次年度の学校学習支援、通訳翻訳事業はもっと充実した計画を図ることがとても必要と実感した。

例えば：

1：学校という現場（先生やその業務）を理解すること

困っている生徒を支援することはもちろんだが、先生方を手助けする気持ちも大切。学校は今、色々な問題を抱え、変革の時に入っていると感じる（外国籍生徒の受け入れも含め）。その状況をよく理解し、学校や先生とタッグを組む、と言う気持ちを持つ。学校の諸事情でこちらの要望が通らないことがあるかも知れないが、そのようなときは別の方法が必ずあると思う。なるべく受け入れたい。

ただ、支援を円滑にするための前向きな「提案」はどんどんしていきたい。

2：言語について

鶴ヶ島に来る外国人も「多国籍化」している。通訳とは本来相手の母国語を話せる必要があるが、私たちは全ての言語に対応することは不可能。英語はかなり便利なツールだと感じるが、全ての学習者に利用できるわけではない...。

ある学校の教頭先生が「日本語の授業についていけるようになるまではどれだけ時間が必要か。そういうことではないです、助けてもらった経験を、生徒が持てるだけで十分です」と言ってくれました。日本人に親切にされた、と言う経験が自然に自主的な日本語や日本の文化への興味や学びに向かうといい。

新しい人材を見つける時には必ず「言語への不安」が拳がると思う。その時には“言語はひとつのツールであり、すべてではありません。技術を持っていなくても学習者を思って寄り添ううちにお互い学んで行くので、理解し合えるようになってきます。それも楽しいですよ”と行っていきたい。